



**アイデア対決・全国高等専門学校
ロボットコンテスト
「ROBOCON 30th」お祝いロボット製作**

■募集要項■

<一般向け>

(2月22日版)

全国高等専門学校ロボットコンテスト事務局

大胆でユニークなロボット求む！

「アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト(高専ロボコン)」は、2017年に第30回を迎えます。この記念すべき大会を盛り上げるために何を行えばよいのか、検討してきました。そして、これまでのように「高専生」だけではなく、卒業生を始めとする「一般」の方にも参加してもらおう、という答えにたどり着きました。「ロボコン」関連で一般の方に参加いただくのは、長い歴史の中でも初めての試みです。

そこで「ROBOCON 30th」というロゴを作りました。これを皆さんの作ったロボットによって「描いて」欲しい、その様子をムービーとして募集しよう、と考えました。

どうやって「描く」のか？競技課題のような細かい制約はありません。

現役の高専生に負けない、独創的なアイデアを手作りのロボットで実現させてください。

高専ロボコンは第1回的时候から「アイデア対決」を掲げてきました。

その精神を、第30回だけでなく、第31回、第32回へと繋げていくためにも、

さらには、「ロボコン」をまだ知らない人々に知ってもらうためにも、

皆さんからの「描くロボット」の映像を心よりお待ちしております！

「ROBOCON 30th」お祝いロボット製作 募集要項 目次

■はじめに	1
■概要	2
■規程	
I. 参加資格	3
I-1 参加資格・チームの構成	
I-2 審査員	
II. ロゴ	3
III. ロボット	4
III-1 参加できるロボット	
III-2 ロボットの大きさ・重量・エネルギー制限	
III-3 ロボットの移動方法	
III-4 ロボットのコントロール	
IV. 安全対策	5
V. 募集の修正・追加	5
VI. 今後の予定および提出物の締め切り	5
VI-1 スケジュール	
VI-2 映像の提出	
VI-3 質問の受付	

はじめに

「安全」は最優先の課題です。

競技ではありませんが、ロボットを作るという点では同じです。
常に安全対策を念頭においてください。
社会常識の範囲内であり、法律・条例などに反しない、ということを
前提に進めてください。

「安全」のためには「正しい知識」が必要です。

公式ホームページには、ロボット製作における安全対策について、
動画を公開しています。
競技ではないからと、軽い気持ちで臨むのではなく、
常に「安全」を考えるようにしてください。
また、今回は決められたフィールドはありません。
どんな場所で行うのかということも皆さんの判断に委ねられます。
使用する場所の環境への配慮、周りへの配慮を十分行うよう、
よろしくお願い致します。

■概要

手作りのロボットで

「ROBOCON 30th」のロゴを「描いて」てください。

幼いころ、ひらがなや漢字を学んだときを思い出してください。
お手本となる字をなぞってはいませんでしたか？
この企画は、そのイメージから始まりました。

ロゴは、マス目の中に薄いグレーで書かれています。
今のままでは、あまり目立ちません。
そこで、どんな方法でも構いませんので、「描いて」ください。

条件はただ1つ。
目立たせる作業をするのはロボットであること。

競技ではありませんので、競う相手はいません。
制限時間ありません。
台数、操縦方法の制限ありません。
ロゴのサイズを小さくしたり、大きくしたりするのも構いません。

どんなロボットを作り、どんな方法で「描く」のか？
手作りのロボットが行う様子を映像で投稿してください。
お一人でいくつ投稿しても構いません。
親しい仲間と一緒に作り上げるのも、もちろんOKです。

他に類を見ない、世間をあっと驚かせる、
ユニークなアイデアとロボットによる「描く」映像を待っています！

規程

I. 参加資格および審査

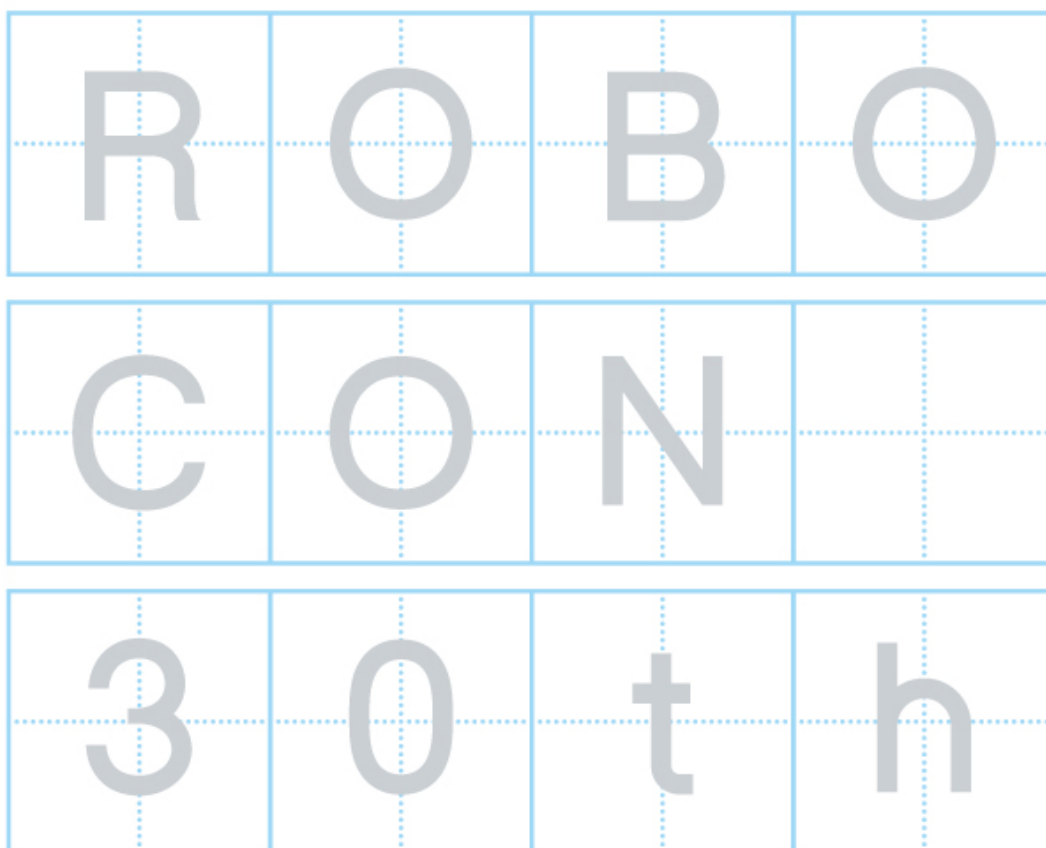
I-1 参加資格・チームの構成

自由とする。

I-2 審査員

「ROBOCON 30th」に関わる、NHK およびロボコン事務局のメンバーで構成する。

II. ロゴ



① ロゴのレイアウト・縦横比およびフォントを変更してはいけない。

ただし、描き方・はみ出し・色などに制限はない。

② ロゴのデータは公式 HP よりダウンロードにて入手できる。

Ⅲ. ロボット

Ⅲ-1 参加できるロボット

- ① 台数
自由とする。
- ② 装飾
自由とする。
ただし、著作権などに抵触するようなキャラクターの使用、楽曲の使用は認めない。
- ③ 安全対策
ロボットを動かす際、緊急停止できるような仕組みを搭載すること。
また、操作する人および周りの人および環境への安全に配慮すること。
- ④ 予算
自由とする。

Ⅲ-2 ロボットの大きさ・重量・エネルギー制限

- ① 大きさ
自由とする。
- ② 重量の制限
自由とする。
- ③ 電源の制限
安全に配慮し、環境を汚染しないものであれば、自由とする。
- ④ 電力以外の動力
高圧ガス（常温においてゲージ圧力が1メガパスカル以上）や爆発物など、危険なエネルギー源を用いてはならない。
- ⑤ 非常停止装置
万一来に備え、ロボットの動作を止める対策は必ず施すこと。

Ⅲ-3 ロボットの移動方法

自由とする。

ただし、日本国内における法律・条例などに反する方法は使用してはならない。また、特別な申請もしくは免許を必要とする方法は、それを律する法律・条例などに則り、使用することとする。

Ⅲ-4 ロボットのコントロール

- ① 手動・自動を問わず、自由とする。
ただし、無線で使用する無線モジュールは電波法に準拠していること。
- ② 移動させることができないコントローラー、画像認識のためのセンサーなどを、ロゴの周りに設置することも自由とする。ただし、ロゴが目視できなくなるような設置は不可とする。

Ⅳ. 安全対策

① バッテリー

リチウムイオン系バッテリーなど高性能なバッテリーは不適切な取り扱いで発火・爆発の危険性があるため、充電・使用・運搬の安全には充分考慮すること。

② レーザー

クラス 1、2（クラス 1M、2M を除く）のレーザーを使用する限りにおいてのみ認める。
ただし、使用する際には、周りにいる人々の目にレーザー光線が当たらないよう、設計の段階から充分に注意を払うこと。

③ 空圧

Ⅲ-2-④「電力以外の動力」に準拠すること。

④ 無線

Ⅳ-4「ロボットのコントロール」の「無線」に関する記述に準拠すること。

⑤ 上記以外の危険事象に対しても安全を充分考慮したロボットを製作すること。

V. 募集内容の修正・追加

「募集要項」は、「ROBOCON 30th」お祝いロボット製作の円滑な進行や安全確保のために変更されることがある。

VI. 今後の予定および提出物の締め切り

VI-1 スケジュール

日 程		項 目	備 考
11 月	20 日（日）	・ 高専ロボコン 2016 全国大会にて、 募集内容を発表 →質問・問い合わせ受付開始	公式サイト
2017 4 月	20 日（木） 12 時	・ 映像提出の 1 次締め切り （ニコ超賞 選考分）	公式サイト
	29 日（土） 30 日（日）	・ ニコニコ超会議 ニコ超賞選考・表彰	幕張メッセ および公式サイト
		・ 公式サイト、関連イベント 学生ロボコン・ABU ロボコン会場 高専ロボコン地区大会会場にて 優秀な作品を随時発表予定！	

11 月	10 日（金） 12 時	・ 映像提出の最終締め切り	
		・ 高専ロボコン全国大会にて 最優秀作品 表彰（会場ご招待）	

VI-2 映像の提出

- ・決められた期日までに、映像を動画が投稿できるサイト（ニコニコ動画、YouTube、Facebook など）へ掲載し、問い合わせフォームからその URL を事務局まで送ること。
締め切りは本書「VI. 今後の予定および提出物の締め切り」を参照すること。
- ・映像は 15 秒で収めること。
- ・著作権、肖像権など、既存の権利を侵す映像、音楽は使用しないこと。
- ・投稿の方法は、公式サイト <http://www.official-robocon.com/> で確認すること。

VI-3 質問の受付・ロボコン事務局からの連絡

募集内容に関する質問や問い合わせは、公式サイトへ。

改訂履歴

2017. 2. 22 II. ロゴの規定を修正しました。
VI-1. スケジュールを変更しました